



梅島小だより

3月号
令和8年2月27日
足立区立梅島小学校
校長 瀬谷 智代

年度末にあたり

校長 瀬谷 智代

いよいよ1年の締めくくりの時期を迎えました。大きな事件や事故もなく、子供たち一人一人が安心して安全に学校生活を送ることができましたのも、保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。深く感謝申し上げます。

3月25日には、100名の6年生が梅島小学校を卒業します。最高学年の6年生は、この1年間、学校のリーダーとして力を発揮しました。また、4月に入学した1年生も学校生活にすっかり慣れ、元気に学校生活を送っています。2年生から5年生も、それぞれ大きな成長がみられます。子供たちが行事に向けて取り組んできた記録や教室に掲示されている作品やカード、ノート等を読み返してみると、子供たちの頑張っていた場面が鮮明によりみがえり、成長を実感できます。

毎日の学校生活は、喜びや時には悔しさなど心を動かす出来事の連続ですが、いつしか日常生活の中で忘れていくこととなります。3月は、卒業や進学・進級を前に、「頑張ったこと」「できるようになったこと」を振り返り、努力や成長を確認していきます。

子供たちにとって大切なことは、様々な視点から成長を確認し、具体的な言葉で伝えてあげることです。学校だけでなく、おうちの方や地域の方から、自らの成長を伝えられた子供は計り知れない喜びと充実感に包まれます。子供は認められることで、たくましく成長していきます。子供たちが自信をもって次の学年に向かえるように、1年間の成長を確認するとともにまとめをしっかりと行っていきたいと思います。